

※本情報は2017年2月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていないので、ご注意ください。





クライスラー・ジープ チェロキー (H5/1~H9/5)

〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション		
			トレーディング	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ	
H5/1~H9/5	E-7MX	ワゴン (右ハンドル車)	1D		○					注1,2	 注3	×	

- (注1) 車両側の純正スピーカー用配線を使用する取付けは不可。純正のラジオブラケットをステレオ本体に取付ける場合は、トヨタ車用穴の後方2ヶ所で取付けます。車両のラジオ用配線(11Pコネクタ)には照明回路はありません。また、車両によっては16Pコネクタの場合もありますが、未調査です。
 (注2) 車両のアンテナはラジオと連動のパワーアンテナになっています。ステレオを取付けた場合は、車両のパワーアンテナ電源用配線(青色リードのギボシ端子)に、メインユニットのオートアンテナ用端子(青/白リード)を接続してください。
 (注3) 別売の日産車用化粧パネル(AD-N980、希望小売価格1,000円、税別)を使用します。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレーディング取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕

	取付化粧パネルを使用	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが必要なことを表します。
---	------------	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2017年2月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

クライスラー・ジープ チェロキー (H5/1～H9/5)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト		
			TS-C1620AII	TS-J1610A F1630S F1630	TS-C1020A	TS-J1010A	TS-F1030S F1030					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
ワゴン	ダッシュ	⑥			X	X	X									X	X					
	Fドア	⑦	X	X	X	X						○②	X	◎①	◎③	◎③						
	バックドア	⑦	X	X								◎④⑤	X⑧	X⑧								

注記
 ① 純正位置に付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを取付ける交換取付けで可。
 ② 純正位置に純正スピーカーと純正グリルを外し、トリムの表面から取付ける。但し、トリムの下端にギリギリのため注意。
 ③ トリム表面からの汎用取付けで、ドア後方寄りのアームレストとドアポケットの間への取付けになる。グリルスペース、鉄板穴スペースともにギリギリのため注意。
 ④ 純正位置に純正スピーカーと純正グリルを外して、トリムの表面から取付ける。
 ⑤ トリム表面からの汎用取付け用穴に、グリルがギリギリになるため取付位置に注意。
 ⑥ 純正トゥイータースペース。
 ⑦ 純正スピーカーは13cmサイズ。
 ⑧ 純正スピーカーとの交換取付けは、サイズは一致するが奥行有効スペースが少し不足で不可。また、トリム表面からの汎用取付けは、スペースは可であるが、純正グリルを外した跡のトリムの純正グリル取付け用の穴が隠せないため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (配線加工が必要)	X	取付不可
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。